



2022年5月11日

各 位

会社名 トヨタ自動車株式会社
代表者 取締役社長 豊田 章男
(コード番号 7203 東証プライム・名証プレミア)
お問合せ先 資本関連事業部長 蜂須賀 正義
(TEL. 0565-28-2121)

剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、2022年5月11日開催の取締役会において、下記のとおり、2022年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当の内容

	決定額 (2022年3月期)	直近の配当予想	前期実績 (2021年3月期)
基準日	2022年3月31日	同左	2021年3月31日
1株当たり配当金	28円00銭	—	27円00銭
配当金総額	385,792百万円	—	377,453百万円
効力発生日	2022年5月27日	—	2021年5月28日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

(注)当社は、2021年10月1日を効力発生日として普通株式1株を5株の割合で分割いたしました。
前期実績は、2021年3月期の期首に当該分割が行われたと仮定して算出しています。

(ご参考)普通株式1株当たりの年間配当の内訳

基準日	当期実績(2022年3月期)	前期実績(2021年3月期)
第2四半期末	24円00銭	21円00銭
期末	28円00銭	27円00銭
年間	52円00銭	48円00銭

(注)当社は、2021年10月1日を効力発生日として普通株式1株を5株の割合で分割いたしました。
前期実績は、2021年3月期の期首に当該分割が行われたと仮定して算出しています。

2. 理由

当社は、株主の皆様の利益を重要な経営方針の一つとして位置付けており、持続的な成長の実現に向け、引き続き企業体質の改善に取り組み、企業価値の向上に努めてまいります。

配当金につきましては、連結配当性向 30%を維持・向上させつつ、安定的・継続的に配当を行うよう努めてまいります。

今後も厳しい競争を勝ち抜き、モビリティカンパニーへの変革に向けて、内部留保資金につきましては、カーボンニュートラル社会の実現に向けた環境技術やお客様の安全・安心のための安全技術等の次世代の成長投資、従業員や取引先、地域社会等を含めたすべてのステークホルダーの皆様のために活用してまいります。

以上